

# 平成23年度病害虫発生予察注意報第2号

平成23年6月3日  
愛 知 県

作物名：ブドウ  
病害虫名：べと病

- 1 発生地域 県内全域
- 2 発生時期 やや早い
- 3 発生程度 やや多い
- 4 注意報発令の根拠
  - (1) 5月下旬に本病の発生を確認しており、発生時期がやや早い。
  - (2) 6月上旬に、県内各地で発生ほ場が見られる。
  - (3) 5月27日頃梅雨入りしたとみられ（平年に比べ12日早い）、向こう1か月の気温は平年並で今後も曇雨天の日が多く、降水量は平年並か多いと予想されるため、発病に好適な条件が続く。
- 5 防除上注意すべき事項
  - (1) 発病葉や発病落葉は伝染源となるので、園外に持ち出す等処分を徹底する。
  - (2) 発病を認めたら、表に示す薬剤などにより早急に徹底防除を行う。
  - (3) 袋かけ後から収穫まではI Cボルドー48Q等を散布する。
  - (4) 農薬の散布に当たっては、ラベルの表示事項を守るとともに、他の作物や周辺環境への飛散防止に努める。

表 ブドウべと病に対する主な防除薬剤

系統	薬剤名	希釈倍率	収穫前日数	使用回数
A	アリエッティ水和剤	800倍	収穫30日前	3回以内
B+C	ベトファイター顆粒水和剤	2,000~3,000倍	収穫30日前	3回以内
D	アミスター10フロアブル	1,000倍	収穫30日前	3回以内
B+E	ホライズンドライフロアブル	2,500~5,000倍	収穫21日前	3回以内
D	ストロビードライフロアブル	2,000~3,000倍	収穫14日前	3回以内
F	ランマンフロアブル	1,000~2,000倍	収穫14日前	3回以内
G	レーバスフロアブル	2,000~3,000倍	収穫14日前	3回以内

系統名 A：有機リン系、B：シアノアセトアミド系、C：アミノ酸アミドカーバメート系、D：ストロビルリン系、E：オキサゾリジンジオン系、F：シアノイミダゾール系、G：その他

## 〔注意事項〕

アリエッティ水和剤、アミスター10フロアブル、ホライズンドライフロアブル、ストロビードライフロアブルは、袋かけ前の散布で果粉溶脱や汚れを生じる場合があるので注意する。ベトファイター顆粒水和剤の薬害については知見が少ない。

- 6 連絡先  
愛知県農業総合試験場環境基盤研究部病害虫防除グループ  
電話：0561-62-0085（内線471）



葉裏の症状



幼果の症状